

一般社団法人 日本損害保険協会 助成  
第21回 脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会

# 高次脳機能障害者が地域で いきいきと暮らすために

日時 平成30年 10月 27日 土  
午後1時00分～午後4時10分



舞鶴赤十字病院  
1階講堂

講演



## 1 「高次脳機能障害とは」

舞鶴医療センター研究部長(脳神経内科) 吉岡 亮先生

講演



## 1 「支援を普及させるためには」

～10年後、各地域単位で支援ができる体制を目指して～

福井県高次脳機能障害支援センター  
支援コーディネーター(作業療法士) 中島 裕也様

## 2 「高次脳機能障害の夫と共に13年」

福井県脳外傷友の会「福笑井」会長 村下 恵美子様

2人の  
プロフィール

福井県では「いつでも、どこでも、誰でも」をスローガンに取り組んでおられます。当事者・家族・支援者がどんな情報に気づき、どう支援を展開していくのか、後遺症を上手に理解し、上手に付き合っていくためにどうしたらよいか、今回、高次脳機能障害について、リハビリ・支援の立場と当事者・家族の立場、二つの視点からご講演頂きます。



舞鶴市身体障害者福祉センター

☎0773-63-3008

京都府リハビリテーション支援センター

☎075-251-5399

お問い合わせ先

## 他、地域の支援機関の報告・発表

参加費：無料  
(事前申込不要)  
どなたでもご参加  
いただけますので  
ぜひお越し下さい。  
要約筆記  
あります

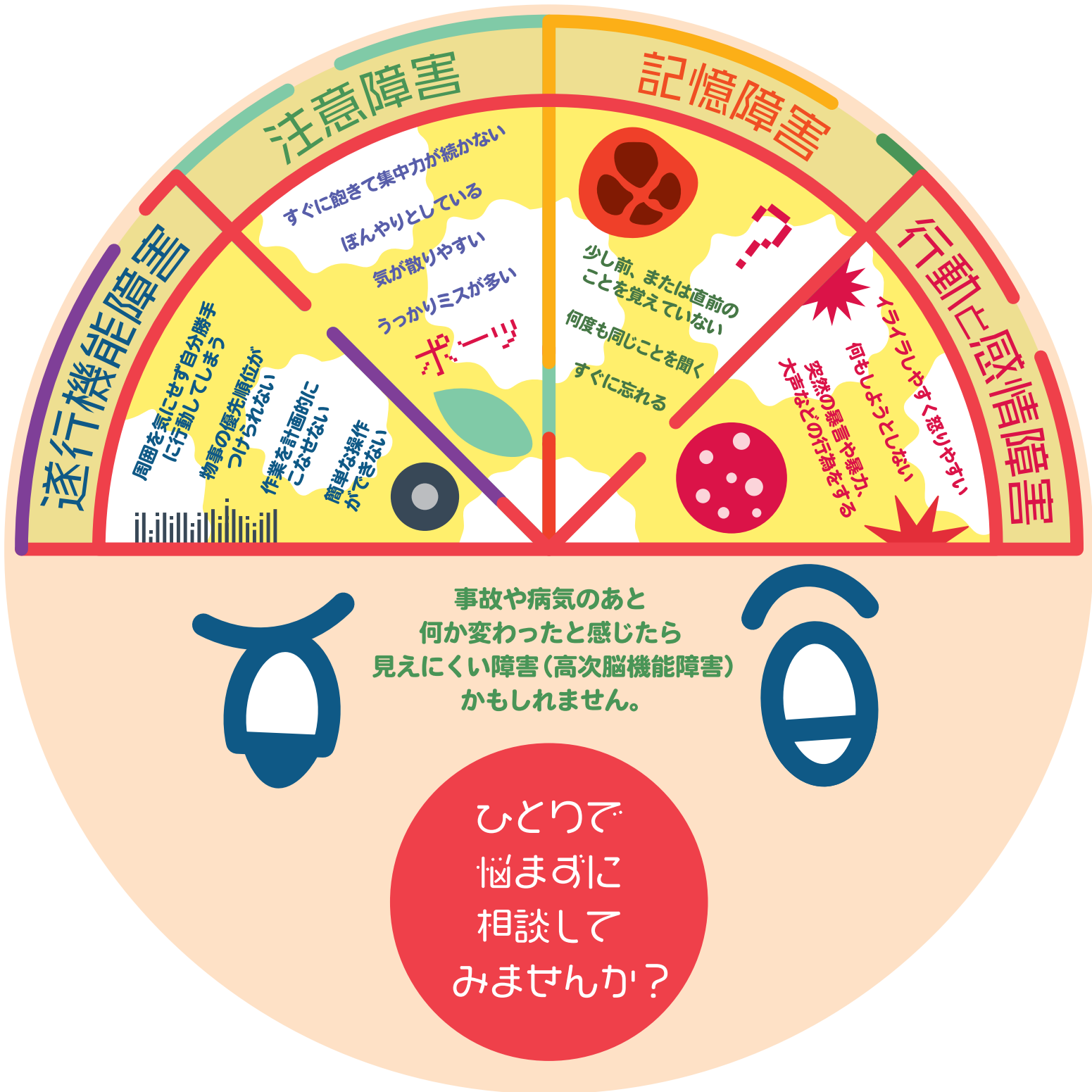
主催：  
脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会  
京都実行委員会

協力：京都府、  
中丹東圏域地域リハビリテーション支援センター、  
中丹圏域障害者自立支援協議会

後援：舞鶴市、一般社団法人 京都府医師会  
公益社団法人 京都府看護協会、一般社団法人 京都府理学療法士会  
一般社団法人 京都府作業療法士会、一般社団法人 京都府言語聴覚士会  
京都府精神保健福祉士協会、一般社団法人 京都府臨床心理士会  
社団法人 京都社会福祉士会、公益社団法人 京都府介護支援専門員会  
社会福祉法人 京都府社会福祉協議会、京都医療ソーシャルワーカー協会、京都府教育委員会、京都弁護士会

# 高次脳機能障害とは

病気や事故などが原因で脳が損傷し、言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに、機能障害が起きた状態を高次脳機能障害といいます。



事故や病気のあと  
何か変わったと感じたら  
見えにくい障害(高次脳機能障害)  
かもしれません。

ひとりで  
悩まずに  
相談して  
みませんか?

思いもよらない事故や病気に遭遇して、様々な不安や悩み、戸惑い、ご苦勞を抱えていませんか？  
身体的なケガや病状は他人からみてもわかりますが、脳の傷は見えわかりません。  
当事者本人も自分の症状に気づきにくく、前と変わりはないと思っていることも多いです。  
性格が変わった、何が変わったかわからないけど色々うまくできなくなった、…など  
外見上は問題ないように見えても、脳を損傷したことによって「高次脳機能障害」の症状があるかもしれません。  
病院でのリハビリが終了し、退院して家庭での生活や仕事に復帰した後に、現れる変化に本人や家族、  
周囲が戸惑い、誤解し、しばしば対人場面でトラブルになることもあります。  
周りのサポートや対応を知ることにより、生活がしやすくなることもあります。  
できること、できないことがわかり、就労につながることもあります。